

会 議 録

1 会議名	平成19年度第1回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成19年4月5日(木) 午後3時45分～5時00分
3 開催場所	宇都宮市役所 14A会議室
4 出席者	<p>【委員】江連俊, 手塚敏子, 沼田良, 古橋悟一, 青木定夫, 江連功, 小嶋耕一, 斎藤功, 齋藤和之, 佐藤きよ子, 塩井洋子, 柴田征男, 利根山則夫, 古橋正好, 松田仁一, 和田春海, 大木清茂, 小野三朗, 北見幸夫, 佐藤和男</p> <p>【事務局】上河内地域自治センター長, 地域経営課長, 地域経営課主幹, 地域経営長補佐 ほか5名</p>
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	<p>【傍聴者】なし</p> <p>【記者】1社</p>
7 会議経過	<p>(1) 開会</p> <p>(2) 辞令書交付</p> <p>(3) 市長挨拶</p> <p>(4) 委員紹介</p> <p>(5) 事務局紹介</p> <p>(6) 会長・副会長の選任について</p> <p>(7) 会議及び会議録の公開について</p> <p>(8) 地域自治会議の内容について</p> <p>(9) 会議開催スケジュール</p> <p>(10) その他</p> <p>(11) 閉会</p>

議 事	
(6) 会長・副会長の選任について	
事務局	(宇都宮市地域自治会議規則第2条に基づく会長・副会長の選任について説明)
委員	・事務局案で協議してはどうか。
委員	・異議なし。
事務局	・会長に沼田良委員を, 副会長に古橋正好委員を推薦します。いかがでしょうか。

委員	・異議なし。
事務局	・沼田会長からご挨拶をいただきたいので、よろしくお願いします。
会長	・代表という立場というより、進行役の観点から尽力していきたい。 自治会議は、日本で最初の仕組みであるとともに、河内・上河内両地域のことだけでなく、旧宇都宮市の地区モデルとして試行していかなければならない。新たな自治制度を皆さんと一緒に作っていききたいので、2年間紆余曲折があると思うが、頑張りましょう。
(7) 会議及び会議録の公開について	
事務局	(会議及び会議録の公開と傍聴人定数を説明)
会長	・会議は公開とし傍聴定数は10名としてはどうか。
委員	・異議なし。
(8) 地域自治会議の内容について	
事務局	(制度の概要から会議運営について説明)
委員	・当て職で委嘱されているが、農協の理事の任期と連動するのか。
事務局	・推薦をいただいているため、団体の任期に拘わらず、2年間は当委員を務めていただくことになる。
委員	・会議の所要時間は、どのくらいなのか。
事務局	・概ね、2時間程度が能率的なのでその時間内に納めたい。
委員	・今後会議の開催場所はどこで行うのか。
事務局	・今回は辞令交付があったので本庁で開催したが、次回からは上河内地域自治センターで行う。
委員	・議事録は公開ということだが確認するのか。
事務局	・議事録署名人の規定はないが、皆さんに確認いただいた後に公開したい。
委員	・委員が事前に知っておかなければならない情報、財政状況、主要施策等を事前に流してほしい。
事務局	・できる限り、郵送等で提供していきたい。
会長	・欠席の場合は、前もって意見を出してほしい。
委員	・全員が出席できるような会議の日程を、皆さんの意見を聞いて調整してほしい。
事務局	・次回の会議は最後に諮らせてもらいたい。
(9) 会議開催スケジュール	

事務局	(平成19年度の会議の開催回数及び会議内容について概要を説明)
委員	・会議通知はどのくらい前に届くのか。
事務局	・最低でも2週間前には通知をしたい。
委員	・次回の会議の日程について、決めてから終了すれば良いのではない か。
委員	・委員の意見に賛成する。
委員	・5月の上, 中, 下旬くらいは決めてほしい。
事務局	・次回の開催については、概ね5月下旬としたい。1週間くらい前に参 考関連資料を送付したい。平日か土日か或いは昼か夜かについて皆 様の意見を伺いたい。
委員	・勤めのある身から希望して平日より土日, 昼より夜の方でお願いし たい。
委員	・事務局に任せた方が良いのではないか。
会長	・20人の意見を一つにまとめるのは、困難であり生産性がない話にな りかねないので、ここで決めることはやめた方が良いのではない か。
会長	・関連施策にいきなり5月の会議に入ることになるが、事務局として どのようなイメージを持っているのか。
事務局	・現時点では、未定のため早急に検討する。
会長	・予算の審議をする中で今年度の上河内地域の関連施策事業はどのよ うになっているのか。
事務局	・地域自治センターに配当されている予算は分かるが、配当されてい ない事業についても地域で実施するため、全体的に調整が必要なこ とから提示できない。
委員	・単なる報告だけでは困る。
事務局	・センターが動き始めたばかりなので、5月下旬までには十分な資料 を用意したい。
会長	・スケジュール案は、年6回が公式なので、それ以外でも自発的な会 議をもっても良いと思っている。公式日数だけではなく、日当が出 なくても緊密なネットワークを作っていないと、次回の会議が実 りあるものにならない恐れがある。
委員	・10年構想といった長期展望にたつて、初年度を位置づけることが 大切ではないか。50万都市で動けるような地域づくりがいいのか、 10万人単位の地域の構想を考えながら基本を作ってはどうか。
委員	・地域の発展の基本的な計画は、上河内町で昨年策定した5ヵ年計画

	<p>がベースとなるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併前の後期基本計画は、项目的な部分は参考となるが、それが全てではない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・市の大きな予算の中で、上河内地域に関わる主要施策がどのように組み入れられているのか。19年度予算を把握することが2回目の主題ではないかと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議をどのように進めるべきか、早急に検討し会長と連絡を取りながら、次回会議の内容資料等を準備したい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸市の地域協議会では、定例議会前に4回開催する予定であったが、お金などいらないから会議を増やしてほしいという要望が委員からあった。委員報酬をもらって事務局が設定した会議に出席して終われば、後は責任もとらないで帰るといった、一般的な会議の形にはしたくないと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法の規定で定める、附属機関を設けるとはどのような条文なのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現在手持ちの資料が無いため、次回の会議に回答をしたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・河内における自治会議との関連性は、どういう位置付けで考えているのか。沼田先生に伺いたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の独自性が異なるため、関連性というより別々の独自のものと考えている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治会議で付議された内容と議会の関連性はあるのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治会議の権限は強いと考えている。会議だけの結果である地域のエゴになってしまうことから、地域から出る議員と連携を図った方が良い。違うところの市議会議員を説得できるような、やがては全市にこの制度が適用され、地域自治制度の先駆けとなる気構えを持ってほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・答申的なものだけで、何も拘束力はないのか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・拘束力は無いが、無視はできないと思う。市議員と言いかう場合があるかもしれない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・当会議に市議会議員を呼び意見を聞くことは、認められないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会議規則第4条に関係人の出席を求めることができることから、検討をする。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・是非、会長に上河内地域に来ていただき、地域の実態を把握するよう希望する。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・了解した。次回の会議は上河内地域なので伺うことにする。

会長

- ・以上を持って、「平成19年度第1回宇都宮市上河内自治会議」を終了する。